

五輪の輪を描いた「祖父の偉大さ」を知り、自衛隊受験を決意 会社員 船橋 諄

「祖父は東京オリンピックでブルーインパルスのパイロットとして五輪の輪を描いたんだよ」と幼い頃母親に聞かされてきました。3月3日(金)、広報官に連れられて「浜松エアパーク」見学に参加し、祖父の功績や航空自衛隊の歴史や活動について知ることができるとも、とても貴重な体験をすることができました。特に、祖父が操縦していたF-86ブルーインパルスのコクピットに乗り込み、操縦桿を握ることができたことにはとても感動しました。狭い操縦席には多くの計器類が付いていて、それらを一つ一つ確認しながら操縦することはとても難しいだろうと思いました。また、歴代操縦士の氏名が掲示されているパネルに、祖父の名前が3代目4番機と6代目編隊長として記載されているのを見た時に、改めて祖父の偉大さを感じることができました。

私は商業高校を卒業し、希望どおりの大手企業に入社して6年が経ちました。あの時、受験資格のある年齢のうちに、祖父のように自衛隊のパイロットを目指していたらと後悔しています。高校生の時、同じ野球部だった友人が現在航空自衛官として勤務している影響もあり、夢をこのままで終わらせたくないと思っていた矢先に、昨年ブルーインパルスの展示飛行を見学するイベントで厚木募集案内所の広報官に出会いました。それから定期的に募集案内を送ってもらい、自衛官への道を真剣に考えるようになりました。そして、今回エアパークを見学して、より一層航空自衛官になりたいという夢が膨らみました。自衛官としての夢は、とにかく航空自衛隊に関する仕事であれば何でもやってみたいですが、祖父の影響もあり航空機が大好きなので、航空機整備の仕事をやってみたいと思っています。

今年私は、自衛官採用試験の受験を考えています。しかしながら、母親は、「現在勤めている会社で安定した生活ができていて、自衛隊の世界に飛び込んでいって大丈夫なの」という心配があるようです。母の気持ちはよく分かります。しかし、人生は一度きりなので後悔しないよう何とか説得して挑戦したいと思います。



操縦席に座る船橋さん

かなキャラ大集合2017! 今年はたくさんのゆるキャラとツーショット!!

神奈川地方協力本部厚木募集案内所(所長 岡山一海尉)は、4月22日(土)、23日(日)の両日、厚木中央公園で開催された「かなキャラ大集合!2017」に、神奈川地本マスケットキャラクターの「はまちゃん」と共に参加し、自衛隊をPRした。

当日は、自衛隊ブースに「はまちゃん」が登場すると、子供から大人まで「はまちゃん」との歓声があがるとともに、多くの来場者が抱きついたりハイタッチをするなど、「はまちゃん」との交流を楽しんでいる様子であった。また、同イベントに共に参加しているゆるキャラとのツーショットや栃木県大田原市から参加したゆるキャラが「はまちゃん」の迷彩服を着て自衛隊をPRして頂く場面もあり、その様子を見ていた多くの来場者が写真撮影を楽しんでいた。今回用意した「はまちゃん」の名刺600枚もすべて配布し、「はまちゃん」の更なる周知を図ることができた。

厚木募集案内所は、「今後も、地域の方々に楽しんで頂けるような広報活動を企画し、防衛基盤醸成の一助としていく」としている。



はまちゃんの迷彩を着た
大田原市の与一くん



厚木市のあゆコロちゃんとのツーショット



写真撮影に大忙しのはまちゃん